学校だより（世帯配布）
夢のせて
共長小学校
２０２１，２，１９
３月号

時間を大切に

もうすぐ3月ですが、まだまだ寒い日も多く、新型コロナウイルス感染症への対策も続けていく生活が続くと思います。そういった中で健康には気をつけて、今年度のまとめをしていってほしいともいます。

今年度も残りわずかとなりました。残った今年度の時間をどのように使うか、一人一人が考えてほしいと思います。「時は、金なり」と言う言葉があります。人間が８０歳まで生きるとして、人間の一生は700,800時間です。長いですか？短いですか？

学校の生活では、よく電子黒板のタイマーが活用され、3分のタイマーをよく見かけます。3分というと何ができますか。作文用紙は2枚半読めます。好きな歌や曲は3分間あれば聴くことができます。漢字の練習では、作文用紙半分くらい書くことができます。いろいろなことができます。一方、ゲームをしたり、動画を見たりする3分間はすぐに過ぎてしまいます。そのような3分間は「たった3分」ですね。

3分間という時間に限らず、学校でも家でも自分の時間は意外とたくさんあります。その時間で、いろいろなことができます。今できること、しなければならないことを自分で考えて、時間を大切に使ってほしいと思います。今年度の残りの限られた時間を大切につかって、今年度のまとめをしていってほしいと思います。ご家庭でも、今年度のことについて話をしてみてください。

校長　二村　圭史

令和2年度　前期児童会役員

２月１８日（木）に行いました令和３年度前期児童会役員選挙で下記のとおり選出されました。

＜会　長＞　倉宮　遥音（５年）
＜副会長＞　近藤　創太（５年）　穴見芳太朗（４年）
＜役　員＞　安井　優羽（５年）　浅利　蓮（５年）
　　加古　鈴音（５年）　大橋　美桜（５年）

「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金」についてのお知らせ

厚生労働省においては、新型コロナウイルス感染症の影響による小学校等の臨時休業等に伴い、子どもの世話を保護者として行うことが必要となったことにより、仕事ができなくなっている子育て世代を支援し、子どもの健康、安全を確保するの対策を講じるため、

●小学校休業等対応助成金
子どもの世話を保護者として行うことが必要となった労働者に対し、有給の休暇（労働基準法上の年次有給休暇を除く）を取得させた事業主への助成金

●小学校休業等対応支援金（委託を受けて個人で仕事をする方向け）
子どもの世話を行うために、契約した仕事ができなくなった個人で仕事をする保護者への支援金

を創設しています。申請窓口や必要書類等については、下記リンク先をご覧ください。

（参考）　厚生労働省ホームページ
・新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_00002.html
・新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金
（委託を受けて個人で仕事をする方向け）
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10231.html